



令和5年度 香川県立高松高等学校玉翠会 理事会並びに代議員会次第

令和5年5月27日(土)14時30分より
香川県立高松高等学校5階玉翠会館ホールにて

- (1) 香川県立高松高等学校玉翠会 間島賢治会長 挨拶
- (2) 香川県立高松高等学校 中筋功雄校長 挨拶並びに職員紹介
- (3) 議事

【審議案】

- 第1号議案 令和4年度玉翠会事業報告の件
- 第2号議案 令和4年度玉翠会会計等収支決算書報告承認の件
- 第3号議案 令和5年度玉翠会事業計画案承認の件
- 第4号議案 令和5年度玉翠会会計等収支予算案承認の件

【報告】

- ① 創立130周年記念事業について

- (4) 連絡事項
 - ① 玉翠会事務局からの連絡
 - ② 香川県立高松高等学校からの連絡
- (5) 閉会挨拶

玉 翠 会 会 則

第1章 総 則

- 第1条 本会は香川県立高松高等学校玉翠会と称する。
- 第2条 本会は会員相互の連絡と親睦を図り、母校の発展を期するを目的とする。
- 第3条 本会は前条の目的を達するために次の事業を行う。
1. 会員名簿・会誌の発行
 2. 会員の慶弔
 3. 講演会その他相当と認める事業
- 第4条 本会は本部を高松高等学校内に置き、支部は各地の会員の希望によりこれを設けることができる。
- 第5条 本会則の変更は、代議員会の決議による。

第2章 会 員

- 第6条 本会員を分けて、通常会員と特別会員とする。
- 第7条 通常会員は、高松中学校、高松高等女学校・旧高松高等学校・旧高松女子高等学校・高松高等学校の、卒業生及び準卒業生をもってあてる。
- 第8条 前条の学校の職員であった者及び現に職員である者を推して、本会特別会員とする
- 第9条 本会通常会員は入会の際入会金を納め、毎年会費を納めるものとする。

第3章 代 議 員

- 第10条 代議員は、各卒業年度の通常会員から、男女各々2名を互選する。
- 第11条 代議員は、同期生の消息・住所の調査報告を行い、代議員会を構成して議案を審議し、これを議決する。

第4章 役 員

- 第12条 本会に次の役員を置く。
1. 会 長 1 名
 2. 副会長 若干名
 3. 理 事 40 名以上
 4. 監 事 3 名
- 本会に理事会の議を経て、名誉会長、顧問を置くことができる。
- 第13条 会長及び副会長は、理事の互選による。
理事及び監事は、代議員会において選出する。
- 第14条 会長は本会を代表し、会務を総括する。
副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、会長の任務を代行する。
理事は理事会を構成し、会務を処理する。
監事は会計を監査する。
顧問は会議に出席し、意見を述べる事が出来る。

第15条 役員の任期は2ヶ年とする。但し重任を妨げない。

第5章 会 議

第16条 理事会は会長が適宜招集し、次の事項を処理する。

1. 総会及び代議員会の決議事項
2. 同窓会名簿・会誌の編集発行
3. 会計事務
4. 職制その他会務執行に関する規定の作成
5. その他本会の運営に必要な事項

第17条 代議員会は、会長の招集により毎年一回開催し、次の事項を審議決定する。但し必要ある場合には、会長は臨時にこれを開くことができる。

1. 会務報告及び事業計画の承認立案
2. 予算決算の審議
3. 理事監事の選任
4. 会則の変更
5. 総会において委任せられた事項
6. その他本会の運営に必要な事項

第18条 総会は会長の招集により開催することができる。

総会においては、次の行事を行う。

1. 会務及び会計の報告
2. 会員の親睦を図る行事
3. その他本会の運営に必要な事項の審議決定

第19条 理事会代議員会並びに総会においては会長がその議長となり、出席者の過半数の同意を得て議案を決定する。可否同数のときは、議長の裁決による。

第20条 正副会長会議は、感染症の拡大その他の事由により理事会および代議員会を開催することが困難な場合、理事および代議員への書面手続き等によりその議案を決議する旨決定することができる。その決定により決議された議案は、直後に開催される理事会および代議員会において承認を受けなければならない。

第6章 会 計

第21条 本会の会計は、通常会員の入会金及び会費並びに特別寄付金による。

第22条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月末日に終る。

第7章 支 部

第23条 支部の規約は各支部において適宜定めるものとする。

第24条 支部の代表者は本部の理事たる資格を有し本部支部間の連携を密にする。

付 則

この会則の改正は、令和3年5月17日から施行する。

香川県立高松高等学校創立100周年記念玉翠会教育基金運用規程

(趣旨)

第1条 この規程は、香川県立高松高等学校創立100周年記念行事の一環として設置された香川県立高松高等学校創立100周年記念玉翠会教育基金（以下「基金」という。）の運用に関し、必要な事項を定めるものとする。

(目的及び事業)

第2条 基金は、香川県立高松高等学校（全日制、定時制及び通信制の各課程をいう。以下「本校」という。）における教育活動を広く援助することを目的とし、次に掲げる活動等に対して金銭を給付する事業を行う。

- (1) 本校生徒の教育的に有意義な諸活動
- (2) 本校教職員の教育的に有意義な諸活動
- (3) 本校施設・設備の充実に関する諸事業
- (4) その他本校の教育的諸計画の実施に関する事項

(事業年度)

第3条 基金の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

(運営委員会等)

第4条 基金の事業を適切に実施するため創立100周年記念玉翠会教育基金運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

- 2 運営委員会は、委員長、副委員長及び委員若干名で組織する。
- 3 委員長は、香川県立高松高等学校玉翠会（以下「玉翠会」という。）会長をもって充てる。
- 4 副委員長は、本校校長をもって充てる。
- 5 委員は、玉翠会副会長をもって充てる。
- 6 基金の業務を監査するため、玉翠会監事をもって充てる。

(委員長等の職務)

第5条 委員長は、運営委員会を代表し同委員会の事務を統括する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐する。
- 3 監事は基金の監査をつかさどる。

(運営委員会の権能)

第6条 次に掲げる事項は、運営委員会の議を経なければならない。

- (1) この規程の改正に関する事項
 - (2) 毎事業年度の事業計画及び予算並びに決算に関する事項
 - (3) 重要な基金の処分に関する事項
 - (4) その他基金の運用に関し重要と認められる事項
- 2 運営委員会は、毎年1回、基金の事業計画及び予算並びに決算について、玉翠会に報告しなければならない。

(事務局)

第7条 事務局を本校に置く。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、基金の運用に関し必要な事項は、運営委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

この規程は、令和4年5月28日から施行し、同年4月1日から適用する。

香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金運用規程

(趣旨)

第1条 この規程は、香川県立高松高等学校野球部甲子園出場後援会事業の一環として設置された香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金（以下「基金」という。）の運用に関し、必要な事項を定めるものとする。

(目的及び事業)

第2条 基金は、香川県立高松高等学校（全日制、定時制及び通信制の各課程をいう。以下「本校」という。）における教育活動を広く援助することを目的とし、次に掲げる事業等に対して金銭を給付する事業を行う。

- (1) 本校部活動の振興に関する諸事業
- (2) 本校生徒・教職員の教育的に有意義な諸事業
- (3) 本校施設設備の充実に係る諸事業
- (4) その他本校の教育的諸計画の実施に関する事項

(事業年度)

第3条 基金の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

(運営委員会等)

第4条 基金の事業を適切に実施するため香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

- 2 運営委員会は、委員長、副委員長及び委員若干名で組織する。
- 3 委員長は、香川県立高松高等学校玉翠会（以下「玉翠会」という。）会長をもって充てる。
- 4 副委員長は、本校校長をもって充てる。
- 5 委員は、玉翠会副会長をもって充てる。
- 6 基金の業務を監査するため、玉翠会監事をもって充てる。

(委員長等の職務)

第5条 委員長は、運営委員会を代表し同委員会の事務を統括する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐する。
- 3 監事は基金の監査をつかさどる。

(運営委員会の権能)

第6条 次に掲げる事項は、運営委員会の議を経なければならない。

- (1) この規程の改正に関する事項
 - (2) 事業計画及び予算並びに決算に関する事項
 - (3) 重要な基金の処分に関する事項
 - (4) その他基金の運用に関し重要と認められる事項
- 2 運営委員会は、毎年1回、基金の事業計画及び予算並びに決算について、玉翠会に報告しなければならない。

(事務局)

第7条 事務局を本校に置く。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、基金の運用に関し必要な事項は、運営委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

この規程は、令和4年5月28日から施行する。

令和4年度玉翠会事業報告

月	日	曜	事業名	会場
4	12	火	会計監査	5階会議室
4	25	月	玉翠会 会長・副会長会	1階会議室
5	28	土	玉翠会 教育基金運営委員会	5階会議室
			玉翠会 理事会・代議員会	5階玉翠ホール
中止			玉翠会 高松懇親会	
中止			徳島玉翠会総会	
7	8	金	第1回 玉翠グローバルアカデミー(GGA) H11卒 小河 ^{おこ} 恵理 ^{えり} 氏 (字幕翻訳家)	体育館 (非公開)
7	9	土	玉翠会報 第43号発行	
7	9	土	東京玉翠会総会	オンライン開催
9	10・11	土・日	文化祭 ※玉翠庵お休み処(H6卒主管)は中止	高松高校 (限定公開)
中止			東海玉翠会総会	
10	9	日	関西玉翠会総会 (ハイブリッド開催)	ザ・リッツカールトン大阪
11	16	水	第2回 玉翠グローバルアカデミー(GGA)先輩講演会 S58卒 大内 ^{おおうち} 淑代 ^{ひでよ} 氏 (岡大大学院教授)	体育館 (非公開)
11	20	日	岡山玉翠会総会	アークホテル岡山
2	6	月	玉翠会 会長・副会長会	1階会議室
3	3	金	卒業式	体育館

創立130周年記念祝賀会キックオフミーティング 10/19

令和4年度 玉翠会会計 収支計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収入の部				
1 玉翠会会費	7,800,000	7,065,954	△ 734,046	
2 玉翠会入会金	950,200	931,600	△ 18,600	在校生869名 卒業生350名 (定通32名)
3 受取利息	0	368	368	利息等
4 雑収入	0	18,150	18,150	香川県公立高等学校同窓 会協議会業務委託料等
収入の部合計	8,750,200	8,016,072	△ 734,128	
支出の部				
1 本部運営費	4,530,000	3,893,535	△ 636,465	
1) 職員給与	1,700,000	1,700,000	0	
2) 玉翠会運営費	1,500,000	1,118,215	△ 381,785	支払手数料、会議費、 通信費等
3) 慶弔費	30,000	0	△ 30,000	
4) 玉翠会会報発行費	1,300,000	1,075,320	△ 224,680	6,200部発行 4,788通発送
2 支部運営費	1,300,000	352,380	△ 947,620	
1) 支部総会祝金	400,000	200,000	△ 200,000	東京、関西、岡山
2) 支部総会旅費	900,000	152,380	△ 747,620	
3 卒業生記念品料	130,000	131,725	1,725	丸筒、玉翠会のしおり
4 退職積立預金繰入支出	200,000	200,000	0	
5 創立百周年記念玉翠会教育基金会計繰入支出	2,000,000	2,000,000	0	
6 創立130周年記念事業準備金	1,500,000	1,500,000	0	
7 予備費	300,000	0	△ 300,000	
支出の部合計	9,960,000	8,077,640	△ 1,882,360	
当年度収支差額	△ 1,209,800	△ 61,568	1,148,232	
前年度収支差額	31,657,032	31,657,032	0	
次年度収支差額	30,447,232	31,595,464	1,148,232	

預金内訳

普通預金	百十四銀行	21,631,204 円
定期預金	百十四銀行	10,000,260 円
前受金 (前受玉翠会費)		△ 36,000 円
次年度収支差額		31,595,464 円

退職積立預金	百十四銀行	1,100,000 円
合 計		32,695,464 円

令和4年度 創立百周年記念玉翠会教育基金 収支計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収入の部				
1 玉翠会会計より繰入収入	2,000,000	2,000,000	0	
2 受取利息	0	270	270	
3 雑収入	0	1,000,000	1,000,000	寄付金
収入の部合計	2,000,000	3,000,270	1,000,270	
支出の部				
1 奨学金	2,160,000	1,800,000	△ 360,000	15名
2 教育活動費	200,000	0	△ 200,000	
3 支払手数料	10,000	7,260	△ 2,740	残高証明書発行手数料 振込手数料
4 予備費	50,000	0	△ 50,000	
支出の部合計	2,420,000	1,807,260	△ 612,740	
当年度収支差額	△ 420,000	1,193,010	1,613,010	
前年度収支差額	21,118,104	21,118,104	0	
次年度収支差額	20,698,104	22,311,114	1,613,010	

預金内訳

普通預金	百十四銀行	12,311,114 円
定期預金	百十四銀行	10,000,000 円
次年度収支差額		22,311,114 円

令和4年度 甲子園出場記念教育基金 収支計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収入の部				
1 受取利息	0	113	113	
収入の部合計	0	113	113	
支出の部				
1 教育活動費	800,000	429,330	△ 370,670	野球部雨天練習場修繕費補助
2 支払手数料	550	550	0	残高証明書発行手数料
支出の部合計	800,550	429,880	△ 370,670	
当年度収支差額	△ 800,550	△ 429,767	370,783	
前年度収支差額	6,840,830	6,840,830	0	
次年度収支差額	6,040,280	6,411,063	370,783	

預金内訳

普通預金	百十四銀行	411,063 円
定期預金	百十四銀行	6,000,000 円
次年度収支差額		6,411,063 円

令和4年度 創立130周年記念事業 収支計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位 円)

科 目	決算額	備 考
収入の部		
1 繰入収入	1,500,000	本会計より
2 受取利息	5	
収入の部合計	1,500,005	
支出の部		
1 記念誌作成	1,902	
1) 会議費	1,308	お茶代
2) 通信費	594	思い出の品寄贈お礼状送付等
2 祝賀会	8,745	
1) 会議費	8,745	お茶代
支出の部合計	10,647	
当年度収支差額	1,489,358	
前年度収支差額	0	
次年度収支差額	1,489,358	

※ 創立130周年記念事業・・・「記念誌作成」と「祝賀会」の2事業

監 査 報 告 書

私ども監事は、「玉翠会会計」、「創立百周年記念玉翠会教育基金」、
「甲子園出場記念教育基金」、「創立130周年記念事業会計」、「創
立130周年記念祝賀会会計」の、令和4年4月1日から令和5年
3月31日までの会計について監査し、併せて決算関係書類の審理
を実施した結果、適切にして正確であることを確認いたしました。

令和5年4月12日

玉翠会監事

安達 恵美子

中村 秀明

天雲 俊夫

令和5年度 玉翠会役員

本部

役員	卒業年	氏名
会長	昭47	間島賢治
副会長	〃47	池田恵子
〃	〃54	佐藤哲也
〃	〃56	佐藤今日子
〃	〃58	加藤宏一郎
〃	〃41	森川輝男
顧問	〃35	大西大介
〃	〃42	楨田實

高中部会

役員	卒業回	氏名
理事	53	井口裕夫

晩翠部会

役員	卒業年	氏名
監事	昭21	安達恵美子
理事	〃19	脇和子
〃	〃21	谷本文子
〃	〃24	大久保和子

高高部会

役員	卒業年	氏名
監事	昭41	中村秀明
〃	〃47	天雲俊夫
理事	〃26	太田英章
〃	〃27	今澤暉子
〃	〃28	大塚裕康
〃	〃29	吉田晃三
〃	〃30	前谷亮三
〃	〃31	白井治知
〃	〃32	遠藤忠勉
〃	〃33	谷森英輝
〃	〃34	真鍋武紀
〃	〃35	豊田章二
〃	〃36	徳永孝明
〃	〃37	山内康生
〃	〃38	森田紘一
〃	〃39	村井恵子
〃	〃39	吉岡哲朗
〃	〃40	中山隆司
〃	〃41	松山千恵子
〃	〃42	明石陽子
〃	〃43	上野準一
〃	〃44	太田賀久
〃	〃45	中博史
〃	〃46	小島英夫
〃	〃47	藤川宏樹

役員	卒業年	氏名
理事	昭48	土居讓治
〃	〃49	石田謙作
〃	〃50	中村谷百則
〃	〃51	細谷芳久
〃	〃53	佐々木祥二
〃	〃54	勝丸千晶
〃	〃55	亀井正好
〃	〃56	小早川龍司
〃	〃57	松本寿史
〃	〃58	森下聖一
〃	〃59	稲田耕一
〃	〃60	吉田稔
〃	〃61	土居良助
第一事業担当理事	〃62	荒木隆
理事	〃63	久枝了
総務担当理事	〃63	増田晋一
理事	平元	井上菜々子
広報事業担当理事	〃元	鳥養智子
第二事業担当理事	〃2	千切谷耕一郎
理事	〃3	村上太
〃	〃4	兼近由賀里
〃	〃5	藤川愛
〃	昭38	常谷忠克
〃	〃40	河端豊
〃	〃42	毛利成一
〃	〃45	村川正信

【支部理事】

関西玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭34	樋口順一

東海玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭44	入倉憲二

岡山玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭44	多田讓治

徳島玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭44	長尾哲見

令和5年度玉翠会事業計画(案)

月	日	曜	事業名	会場
4	12	水	会計監査	5階会議室
4	24	月	玉翠会 会長・副会長会	1階会議室
5	20	土	東海玉翠会総会	名鉄グランドホテル
5	27	土	玉翠会 教育基金運営委員会	5階会議室
			玉翠会 理事会・代議員会	5階玉翠ホール
			玉翠会 懇親会	JRホテルクレメント高松
7	7	金	第1回 玉翠グローバルアカデミー(GGA) S55卒 ^{たむら まさゆき} 田村正之 氏 (日本経済新聞社編集委員)	5階玉翠ホール
7	8	土	玉翠会報 第44号発行	
7	8	土	東京玉翠会総会	オンライン開催
9	9・10	土・日	記念文化祭(玉翠庵お休み処:H6卒主管)	高松高校
9	23	土	徳島玉翠会総会	ザ・グランドパレス
10	28	土	関西玉翠会総会	リーガロイヤルホテル大阪
10			創立130周年記念誌発刊	玉翠会ホームページに デジタル版掲載
10	31	火	第2回 玉翠グローバルアカデミー(GGA) 記念先輩講演会	体育館
11	19	日	岡山玉翠会総会	アークホテル岡山
1?			玉翠会 会長・副会長会	1階会議室
3	5	火	卒業式	体育館

創立130周年記念事業準備委員会(記念誌発刊・祝賀会)

令和5年度 玉翠会会計 収支予算書 (案)

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	前年度決算	備 考
収入の部			
1 玉翠会会費	7,000,000	7,065,954	
2 玉翠会入会金	718,200	931,600	在校生(2,3年)555名 卒業生315名(定通39名)
3 受取利息	0	368	
4 雑収入	0	18,150	
収入の部合計	7,718,200	8,016,072	
支出の部			
1 本部運営費	4,230,000	3,893,535	
1) 職員給与	1,700,000	1,700,000	
2) 玉翠会運営費	1,200,000	1,118,215	
3) 慶弔費	30,000	0	
4) 玉翠会会報発行費	1,300,000	1,075,320	
2 支部運営費	950,000	352,380	
1) 支部総会祝金	400,000	200,000	
2) 支部総会旅費	550,000	152,380	
3 卒業生記念品料	130,000	131,725	
4 退職積立預金繰入支出	200,000	200,000	
5 創立百周年記念玉翠会教育基金会計繰入支出	2,000,000	2,000,000	
6 創立130周年記念事業準備金	0	1,500,000	
7 予備費	200,000	0	
支出の部合計	7,710,000	8,077,640	
当年度収支差額	8,200	△ 61,568	
前年度収支差額	31,595,464	31,657,032	
次年度収支差額	31,603,664	31,595,464	

**令和5年度 創立百周年記念玉翠会教育基金
収支予算書 (案)**

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	前年度決算	備 考
収入の部			
1 玉翠会会計より繰入収入	2,000,000	2,000,000	
2 受取利息	0	270	
3 雑収入	0	1,000,000	
収入の部合計	2,000,000	3,000,270	
支出の部			
1 奨学金	1,800,000	1,800,000	月10,000円×15名 (前年度実績より)
2 教育活動費	100,000	0	
3 支払手数料	10,000	7,260	残高証明書発行手数料 振込手数料
支出の部合計	1,910,000	1,807,260	
当年度収支差額	90,000	1,193,010	
前年度収支差額	22,311,114	21,118,104	
次年度収支差額	22,401,114	22,311,114	

**令和5年度 甲子園出場記念教育基金
収支予算書(案)**

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	前年度決算	備 考
収入の部			
1 受取利息	0	113	
収入の部合計	0	113	
支出の部			
1 教育活動費	0	429,330	
2 支払手数料	550	550	残高証明書発行手数料
支出の部合計	550	429,880	
当年度収支差額	△ 550	△ 429,767	
前年度収支差額	6,411,063	6,840,830	
次年度収支差額	6,410,513	6,411,063	

令和5年度 創立130周年記念事業 収支予算書 (案)

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	前年度決算	備 考
収入の部			
1 繰入収入	0	1,500,000	本会計より
2 受取利息	0	5	
収入の部合計	0	1,500,005	
支出の部			
1 記念誌作成	1,120,000	1,902	
1) 会議費	10,000	1,308	
2) 通信費	10,000	594	
3) 記念誌発刊費	1,100,000	0	
2 祝賀会	30,000	8,745	
1) 会議費	30,000	8,745	
3 予備費	339,358	0	
支出の部合計	1,489,358	10,647	
当年度収支差額	△ 1,489,358	1,489,358	
前年度収支差額	1,489,358	0	
次年度収支差額	0	1,489,358	

令和5年度 玉翠会 代議員一覧

= 新規代議員

高中部会

卒年	氏名
S14	古川 静夫
S20(50)	木内 正夫
〃	渡邊 典雄

高高部会

卒年	氏名
S25	榎塚 安得
S26	雄倉 孝尚
〃	北島 定子
〃	櫻井 文榮
〃	平井 二郎
S27	太田 一彦
〃	竹内 昌子
〃	水野 道代
〃	山下 祥治
S28	関谷 聡子
〃	森 恵洪
〃	山西 守
〃	吉田 留美子
S29	熊 善一郎
〃	中村 敬子
〃	真鍋 千賀子
S30	秋山 夫佐子
〃	中障子不二子
〃	藤本 烈
〃	吉川 孝
S31	小野 朝子
〃	星川 美智子
S32	地下 洋
〃	農 武則
〃	秦 弓槻
〃	森田 幸子
S33	八代 紀子
〃	横井 侑子
S34	喜多 俊雄
〃	佐竹 睦子
〃	豊田 郁子
〃	細川 治
S35	笠井 ミヤコ
〃	田井 朋子
〃	高濱 孝
〃	谷沢 一朗
S36	岡田 佳代子
〃	鎌田 基志
〃	千切谷 多一郎
〃	飛田 久子
S37	大須賀 誠
〃	松尾 久美子
〃	三宅 加代子
〃	村上 誠一
S38	池西 敬子
〃	今岡 幹典
〃	大橋 公子
〃	梶村 正俊
S39	大和田 昭邦
〃	尾碕 正澄
〃	嶋 由利子
〃	濱本 貴美子
S40	泉谷 武信
〃	稲葉 昌子
〃	角田 朝則
〃	花岡 通子
S41	合田 吉徳
〃	高橋 博之
〃	中山 艶子
〃	福井 励子
S42	川西 笑子
〃	十河 喜代
〃	平井 大資
S43	飯田 博

晚翠部会

卒年	氏名
S16	笠井 愛榮
S18	熊野 弥生
S20(5)	秋山 多美子
〃	荒木 聡子
S21	西山 恵美
〃	古市 寿子
S22	西尾 信子
S23	伊藤 悦子
〃	矢野坂 愛子
S24	岡部 澄子
〃	水野 綾子

卒年	氏名
S43	池田 紀治
〃	堀家 みどり
〃	溝渕 敬子
S44	糸瀬 敏恵
〃	井上 哲
〃	小原 文雄
〃	重松 佐栄子
S45	尾形 多津
〃	榊原 賢治
〃	笹島 幹豊
〃	神内 幾代
S46	飯間 康代
〃	鎌田 順二郎
〃	圖子 泰
〃	長嶋 佳子
S47	岡田 育子
〃	嶋村 昭
〃	西山 弘子
〃	三野 容志郎
S48	泉 暁美
〃	岡 輝人
〃	織田 幹子
〃	帰来 雅基
S49	久保 睦子
〃	佐伯 典久
〃	久松 吾都子
〃	福田 安伸
S50	大西 葉子
S51	秋元 一成
〃	柴田 登
〃	杉山 洋子
〃	西岡 牧子
S52	新名 孝司
〃	北條 ひとみ
S53	清谷 守之
〃	松下 節子
〃	吉川 正美
S54	安部 忠明
〃	齋藤 雅春
〃	関谷 利裕
〃	松延 健二
S55	秋山 弘樹
〃	松岡 利佳
S56	浅野 浩司
〃	藤井 浩史
〃	水本 恵美子
〃	渡邊 智子
S57	井本 康裕
〃	門脇 禎人
〃	川井 幸
〃	佐藤 いずみ
S58	小野山 千津
〃	古市 信二
〃	三野 靖
〃	吉岡 義人
S59	植松 繁
〃	大山 真理子
〃	兼森 三恵
〃	前野 勝彦
S60	近藤 恵美
〃	西 毅
〃	松下 洋一
〃	三木 重昌
S61	加地 美智子

卒年	氏名
S61	松井 勝也
〃	和田 朝子
S62	別宮 貴仁
〃	山口 太郎
S63	池田 康之
〃	石原 美保
〃	杉本 勝利
〃	山下 久美
H1	濱崎 直哉
〃	松久 賢一
H2	川人 香織
〃	森末 江美子
〃	谷田部 秀男
H3	入門 美穂
〃	安田 敏男
H4	神内 克知
〃	西口 潤
H5	立花 修一
〃	山下 晶子
〃	吉川 明人
H6	有友 明美
〃	川西 章弘
〃	嶋 宏美
〃	山上 佳樹
H7	串田 えみ
〃	高木 大輔
〃	真鍋 康正
〃	三原 洋子
H8	福家 孝一
〃	松村 佐知子
H9	天野 雄一朗
〃	高橋 史
〃	田中 里佳
〃	宮武 伸宇
H10	田辺 真由美
〃	中村 裕美
〃	松岡 敬三
H11	片山 進亮
〃	佐藤 崇裕
〃	寒川 洋次
〃	長町 篤
H12	常谷 紗己
〃	森岡 純
H13	石原 ゆかり
〃	齋藤 直樹
〃	向井 健二郎
〃	藪内 健二
H14	金倉 慶忠
〃	千葉 一孝
〃	妻鹿 匡
H15	田村 祐一
H16	今井 淳一
〃	山下 大輔
H17	大下 俊樹
H18	磯野 唯
〃	小林 俊博
〃	笹島 正豊
H19	陶山 真固
〃	永峰 優一
〃	納田 裕崇
H20	賀須井 悠莉
H22	川口 祐貴子
〃	佐藤 哲人
〃	山田 佳明

卒年	氏名
H22	横井 健二
H23	井上 純作
〃	甲 康平
H24	井上 真梨子
〃	辻 暁里
H25	中村 菜摘
H26	川田 拓弥
〃	黒部 紗英子
H27	杉村 眞子
〃	向井 健人
〃	六車 京香
H28	木下 拓望
〃	野口 愛心
H29	大谷 初一 映彩
〃	津川 航輝
〃	藤田 亜湖
〃	横井 涼亮
H30	浅田 歩美
〃	大内 一慶
〃	香西 希
〃	寒川 大成
H31	青野 光起
〃	桐石 奈月
〃	新名 彩音
〃	富永 直樹
R02	大西 晴日
〃	西本 真梨
〃	濱岡 千尋
〃	牧 美柚
R03	足立 陽菜
〃	桐谷 陽菜
〃	新原 広隆
〃	田村 終人
R04	飯 遼太郎
〃	大久保 匠悟
〃	白石 裕一郎
〃	山口 翔真
R05	千切谷 太翼
〃	戸田 優音
〃	廣瀬 心笑
〃	渡邊 愛

定通部会

卒年	氏名	卒年	氏名
S33	藤澤 康良	H23	谷口 絢香
S40	野中 日勝	H24	藤澤 理絵
"	福島 タケ子	"	山田 雄二
S42	岡田 久	H25	大熊 彩香
S43	繁光 研	"	大西 隆太
S44	川西 カズ子	"	亀田 真実
S45	大麻 悦治	"	溝渕 武範
"	川下 幸夫	H26	久保 麻依子
S47	中山 敏男	"	中田 雄太
S49	住吉 榮司	"	水谷 未彩
S53	佐々木 允子	"	山田 司
S57	松本 修	H27	福西 唯
S59	大見 昌弘	"	宮脇 秀人
S63	苦澤 昭一	"	山本 あやめ子
H2	田渕 薫	H28	窪田 友哉
H3	大川 誠	"	土居 春美
"	田中 和昇	"	真鍋 広子
H4	川口 光子	H29	宮本 孝利
"	野近 美佐子	"	橋本 美保
H5	帯包 幸子	"	白井 舞
H6	横井 規人	H30	坂本 涼子
"	横井 美里	"	權 日豊美
"	竹下 紀子	"	牧井 幸一
H7	乙武 祥子	H31	余島 彩華
"	陶山 伸一	"	田井 美葵子
"	市原 武	"	松岡 奈己
H8	青木 鈴子	R02	小倉 和揮
"	香西 悦子	"	北原 麻由
"	山崎 睦生	"	橘 良光
H9	川崎 充大	R03	近藤 静菜
"	正見 昭仁	"	平田 悠登
H10	木野戸 志保	"	山口 智代
"	松永 豊子	"	吉住 翔平
"	亀井 啓三	R04	岩崎 瑛士
"	徳田 亮	"	溝口 賢信
H11	上村 真二	"	岩崎 沙南
"	沖田 フサエ	"	児玉 凛音
"	公文 陵二	R05	藤沢 和弥
"	細井 慶子	"	前川 舜之介
H12	島田 龍	"	安並 天音
"	武田 芳美		
H13	稲葉 沙織		
"	上田 昇		
H14	青木 和也		
H15	奥中 榮子		
"	北村 成子		
"	林 一興		
"	吉岡 大輔		
H16	泉川 祐理子		
"	江本 愛		
"	坂東 真		
H17	池内 一治		
"	河田 晃典		
H18	上田 慶子		
"	窪田 英二		
"	後藤 敏子		
"	筒井 昭		
H19	香西 辰也		
"	白石 雄司		
H20	渡邊 裕子		
H21	池田 周一郎		
"	山下 泰啓		
H22	植村 ちひろ		
"	松川 万須美		



高松高校 創立130周年記念事業(お知らせ)

祝賀会

開催日時：令和6年8月10日(土) 16時～
開催場所：JRホテルクレメント高松

[申込案内]：令和6年5月中旬頃
・令和6年度玉翠会報、ホームページに掲載(会報に申込用紙同封)
[申込期限]：令和6年6月末頃



申込期間が令和6年5月中旬～6月末までの約1ヶ月ほどしかありませんのでご注意の上、御同期の皆様には出来るだけ早めに開催と日時とお知らせ下さい。

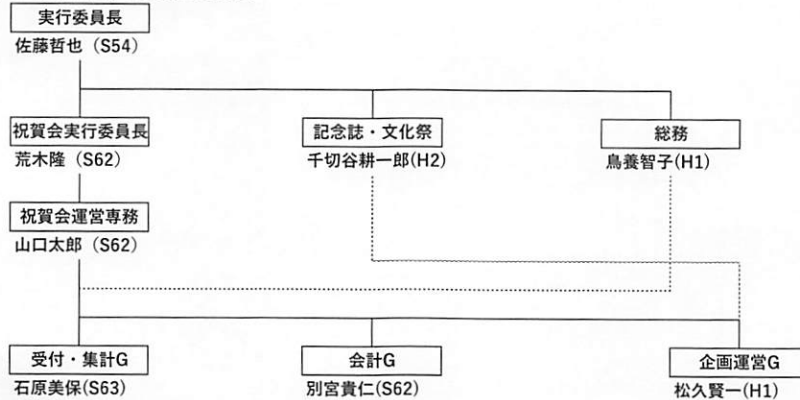
※上記申込に合わせ、令和6年度は以下のとおり、玉翠会事業の実施時期が変更となります。

理事会・代議員会：令和6年4月末頃
玉翠会会報発行：令和6年5月中旬頃

記念誌

発刊時期：令和5年10月末頃
デジタル版として玉翠会ホームページに掲載

創立130周年記念事業実行委員会



創立130周年記念事業スケジュール(案)

年度	令和5年												令和6年											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
理事会代議員会					● (5/27)												● (4月末)							
玉翠会 玉翠会報							● 発行(7/8)										● 発行(5月中旬頃)							
記念誌									● 公開(10月末)															
祝賀会																						● (8/10)		
高松高校 文化祭								● (9/9,10)																
GGA・第九								(10/31)	●			● (12/14)												
記念誌									● 発刊(10月末)															

玉翠会理事会代議員会会場について

場所 玉翠会館ホール（5階）

エレベーターまたは教務職員室前の階段をご利用ください。

お願い

- (1) 5階じゅうたんの部分は土足禁止ですので、ご協力ください。
- (2) 会場は下図のとおりですので、前から席を空けずに着席ください。
- (3) 校地内禁煙ですので、ご理解とご協力をお願いします。

会場図

